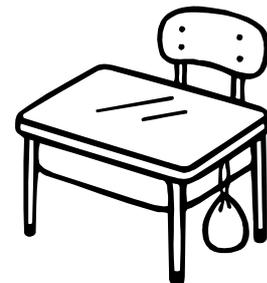


学校の沿革

- 昭和45年 千葉県立袖ヶ浦養護学校の分校（知的障害）として設立。
千葉県立袖ヶ浦養護学校楨の実分校と称する。
- 54年 袖ヶ浦養護学校から独立。千葉県立楨の実養護学校と称する。
56年 学校移転。（旧袖ヶ浦養護学校校舎へ）高等部設置認可。
59年 プール竣工。
- 61年 自主公開研究会（昭和61，62年）
63年 創立十周年記念式典。「開校十周年の歩み」発刊。
- 平成 2年 学校公開 記念講演 牟田悌三氏 演題「幸せは発見ある日々」
5年 蔵波小心身障害理解推進教育研究校公開研究会相手校の協力。
8年 自主公開研究会。
10年 創立二十周年記念まきのみ集会。
「特殊教育教育課程」研究指定校（平成10，11年度）
- 11年 千葉県教育功労賞団体賞受賞。
15年 創立二十五周年記念。
17年 スクールバスシェルター完備。
18年 特別支援教育体制推進事業の推進校指定。
千葉県教育長（佐藤 健太郎先生）来訪。
19年 校名を千葉県立楨の実特別支援学校に変更。
特別支援教育体制推進事業の推進校指定。
20年 発達障害等支援、特別支援教育総合推進事業推進校。
普通教室全室冷房化
21年 文部科学省指定「自閉症に対応した教育課程の在り方に関する調査研究事業」の実践研究校。



- 平成27年 県立特別支援学校研究指定
「一人一人の教育的ニーズに応じた教育課程」
- 平成28年 国総研「特別支援学校（知的障害）に在籍する自閉症のある幼児児童生徒の実態の把握と指導に関する研究―各部門の連続性を踏まえた検討―」研究協力